

平成23年8月5日

平成23年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第8回 8月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(山本)
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

前回より大幅に増加し、前年値・平年値(34.3個/曳網)より5倍以上多かった。

前年	平成22年8月3日	(7点の平均)	18.1 個
前回	平成23年7月21日	(17点の平均)	43.8 個
今回	平成23年8月2日	(7点の平均)	168.9 個

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

前回より大幅に増加し、前年値・平年値(13.7尾/曳網)より8倍以上多かった。

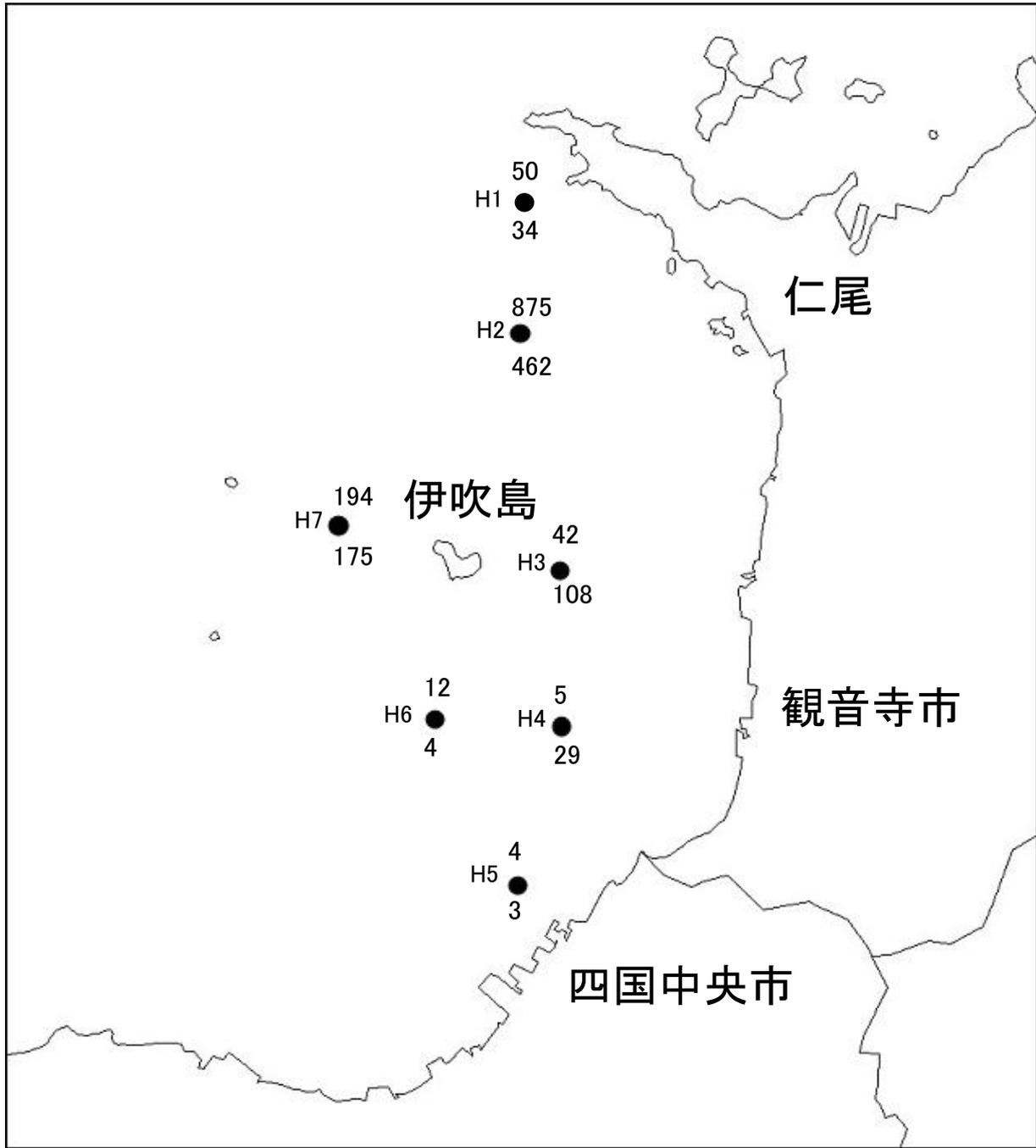
前年	平成22年8月3日	(7点の平均)	11.9 尾
前回	平成23年7月21日	(17点の平均)	8.8 尾
今回	平成23年8月2日	(7点の平均)	116.4 尾

○プランクトン調査

餌として重要なカイアシ類とミジンコ類が平年より多かった。

次回の調査は8月18日(木)に実施予定。

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(8.2)

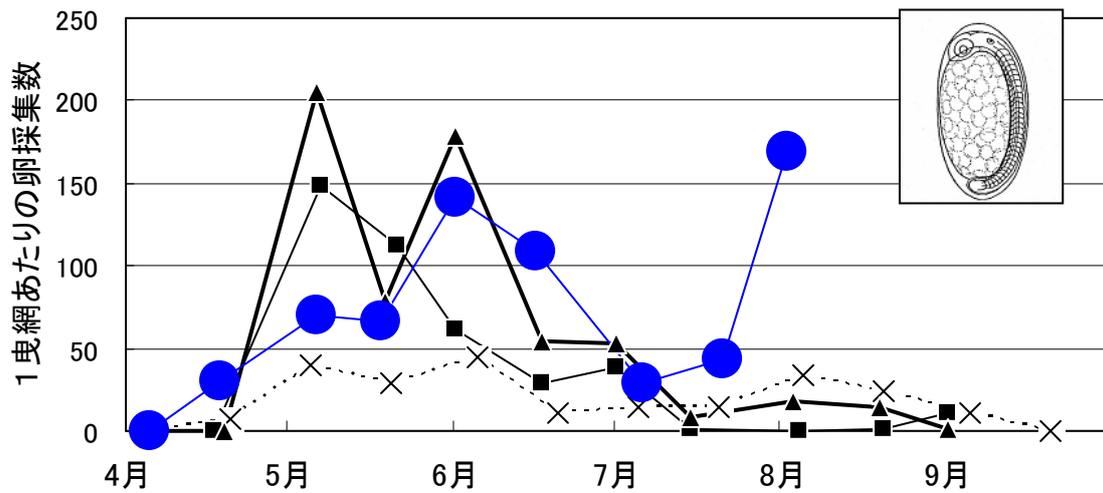


●の上側がカタクチイワシ卵数,
下側がカタクチイワシ稚仔魚を
示す。いずれも1曳網当たりの数

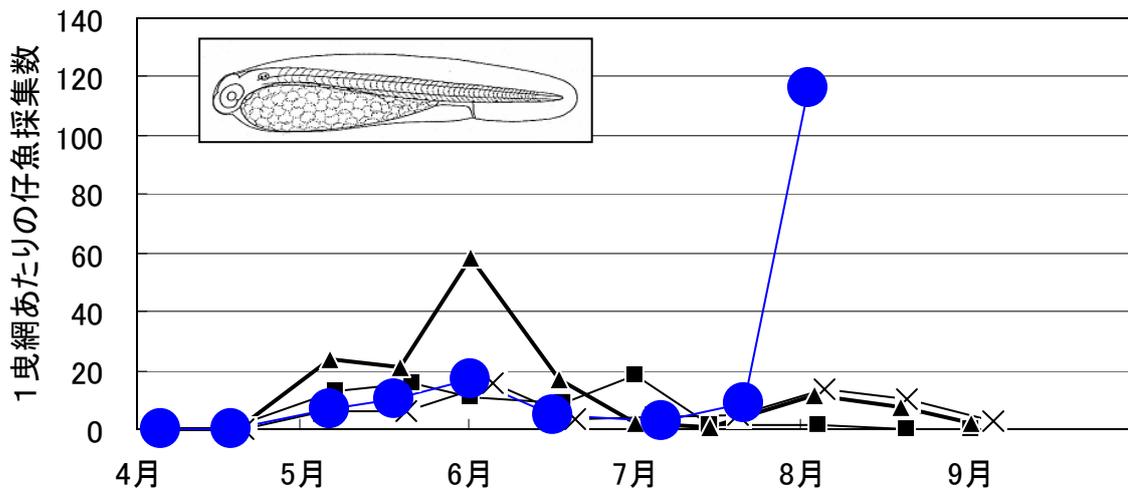
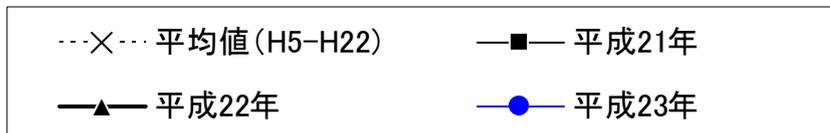
21 ← 卵数



5 ← 稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況

